

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成21年10月15日(2009.10.15)

【公表番号】特表2009-507958(P2009-507958A)

【公表日】平成21年2月26日(2009.2.26)

【年通号数】公開・登録公報2009-008

【出願番号】特願2008-530027(P2008-530027)

【国際特許分類】

C 0 8 L 23/08 (2006.01)

C 0 8 L 75/14 (2006.01)

C 0 8 J 5/18 (2006.01)

C 0 8 L 23/10 (2006.01)

B 3 2 B 27/32 (2006.01)

【 F I 】

C 0 8 L 23/08

C 0 8 L 75/14

C 0 8 J 5/18 C E S

C 0 8 L 23/10

B 3 2 B 27/32 1 0 3

【手続補正書】

【提出日】平成21年8月27日(2009.8.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

少なくとも 1 種のランダムエチレン / - オレフィンインターポリマーおよび少なくとも 1 種のポリエンジオール系ポリウレタンを含み、少なくとも 1 種のエチレン / - オレフィンインターポリマーは、 - 6 から 7.5 の P R R および 0 . 9 3 g / c c 以下の密度を有する組成物。

【請求項 2】

ポリプロピレンホモポリマーおよびプロピレン / - オレフィンインターポリマーからなる群から選択される少なくとも 1 種のプロピレン系ポリマーをさらに含む、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 3】

前記少なくとも 1 種のプロピレン系ポリマーが、 1 2 5 を超える融点を有する、請求項 2 に記載の組成物。

【請求項 4】

前記エチレン / - オレフィンインターポリマーが、 1 8 から 5 0 の P R R を有する、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 5】

前記エチレン / - オレフィンインターポリマーが、 3 未満の P R R を有する、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 6】

前記 - オレフィンが、 3 個から 2 0 個の炭素原子を含む、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 7】

前記 - オレフィンが、3個から10個の炭素原子を含む、請求項6に記載の組成物。

【請求項8】

前記ポリジエンジオール系ポリウレタンが、水素化ポリジエンジオールから形成された、請求項1に記載の組成物。

【請求項9】

エチレン / - オレフィンインターポリマーが、少なくとも1つの幾何拘束型触媒によって重合された、請求項1に記載の組成物。

【請求項10】

分枝形成剤を含む少なくとも1種のエラストマーをさらに含む、請求項1に記載の組成物。

【請求項11】

離型剤、帯電防止剤、膨張剤、顔料 / 着色剤、加工助剤、UV安定剤および架橋剤からなる群から選択される少なくとも1種の添加剤をさらに含む、請求項1に記載の組成物。

【請求項12】

少なくとも1つの部品が請求項1に記載の組成物から形成され、押出法、射出成形法、圧延法、熱成形法またはブロー成形法によって製造される物品。

【請求項13】

コーティング布である、請求項12に記載の物品。

【請求項14】

発泡積層体シートである、請求項12に記載の物品。

【請求項15】

履物部品である、請求項12に記載の物品。

【請求項16】

少なくとも1つの層またはブライを含み、少なくとも1つの層またはブライが請求項1に記載の組成物から形成されたフィルム。

【請求項17】

少なくとも2つの層またはブライを含み、少なくとも1つの層またはブライが請求項1に記載の組成物から形成されたフィルム。

【請求項18】

共押出によって形成された、請求項17に記載のフィルム。

【請求項19】

少なくとも1つの部品が請求項16に記載のフィルムを含む物品。

【請求項20】

少なくとも1つの部品が請求項17に記載のフィルムを含む物品。

【請求項21】

履物部品である、請求項20に記載の物品。

【請求項22】

少なくとも1種のエチレン / - オレフィンランダムインターポリマーおよび少なくとも1種のポリジエンジオール系ポリウレタンを押出法に加えることを含む、請求項18に記載のフィルムの製造方法。

【請求項23】

少なくとも1種のエチレン / - オレフィンランダムインターポリマーおよび少なくとも1種のポリジエンジオール系ポリウレタンを押出法に加えることを含む、請求項12に記載の物品の製造方法。

【請求項24】

請求項1に記載の組成物を含み、前記エチレン / - オレフィンランダムインターポリマーが、前記ポリジエンジオール系ポリウレタンの連続層またはマトリックス内に不連続相または分散領域として存在するフィルム。

【請求項25】

前記分散エチレン / - オレフィン領域が、長さ0.2ミクロンから18ミクロン超の範

囲である、請求項 2 4 に記載のフィルム。

【請求項 2 6】

請求項 1 に記載の組成物を含み、前記エチレン / - オレフィンランダムインターポリマーが、前記ポリジエンジオール系ポリウレタンとの共連続相として存在するフィルム。

【請求項 2 7】

少なくとも 1 つの部品が請求項 2 4 に記載のフィルムから形成された物品。

【請求項 2 8】

少なくとも 2 つの層またはブライを含み、少なくとも 1 つの層またはブライが請求項 1 に記載の組成物から形成され、共押出またはラミネーションによって形成されたフィルム。

【請求項 2 9】

フィルムを含み、前記フィルムは少なくとも 2 つの層またはブライを含み、少なくとも 1 つの層またはブライが請求項 1 に記載の組成物から形成された履物部品。

【請求項 3 0】

少なくとも 2 つの層を含み、少なくとも 1 つの層が請求項 1 に記載の組成物から形成され、

少なくとも 1 つの他の層は流動性改質された実質的にゲルのない熱可塑性エラストマー組成物から形成され、前記エラストマー組成物は、エチレン / - オレフィンポリマーまたはエチレン / - オレフィンポリマー混合物、ならびにポリプロピレンホモポリマーおよびプロピレン / エチレンコポリマーからなる群から選択される少なくとも 1 種のポリマーを含み、

前記エラストマー組成物は、

少なくとも 2 0 の剪断減粘指数、

流動性改質されていない組成物の溶融粘度の少なくとも 1 . 5 倍の溶融強度、

流動性改質されていない組成物の凝固温度より少なくとも 1 0 高い凝固温度、および

流動性改質されていない組成物の上限使用温度より少なくとも 1 0 高い上限使用温度の 4 つの特徴のうちの少なくとも 3 つの組合せを有するフィルム。

【請求項 3 1】

少なくとも 1 つの部品が請求項 3 0 に記載のフィルムから形成された物品。

【請求項 3 2】

少なくとも 2 つの層を含み、少なくとも 1 つの層が請求項 1 に記載の組成物から形成され、

少なくとも 1 つの他の層が、5 c N 以上の溶融強度を有するエチレン / - オレフィンランダムインターポリマーを含む組成物から形成されたフィルム。

【請求項 3 3】

少なくとも 1 つの部品が請求項 3 2 に記載のフィルムから形成された物品。

【請求項 3 4】

少なくとも 1 種のポリエーテル / ポリオール系ポリウレタンおよび / または少なくとも 1 種のポリエステル / ポリオール系ポリウレタンをさらに含む、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 3 5】

前記少なくとも 1 種のポリエーテル / ポリオール系ポリウレタンおよび / または前記少なくとも 1 種のポリエステル / ポリオール系ポリウレタンが不飽和を含まない、請求項 3 4 に記載の組成物。

【請求項 3 6】

少なくとも 1 種のポリオレフィンおよび / または少なくとも 1 種のポリオレフィンエラストマーをさらに含む、請求項 3 4 に記載の組成物。